



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より多大なるご支援・ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。ココカラファイン第12期のご報告をさせていただきます。

まずは、2020年、世界規模で発生した新型コロナウイルスの感染拡大の中で、皆様不安な毎日をお過ごしと存じます。当社といたしましても、ドラッグストア・調剤薬局・介護事業など、すべての事業が社会を支えるインフラであるという使命のもと、可能な限りの営業を続けております。いまなお病と闘っている方や、その最前線で戦っている医療事業者の一助となるべく、地域の皆様の健康を支える企業として努めていく所存でございます。一日も早く安心・安全な暮らしが送れる状態へと回復することを祈りつつ、今自分たちができることを精一杯果たしていきたいと存じます。

第12期の連結業績につきましては、天候不順による季節商材の売上不振、消費税率引き上げや新型コロナウイルスの感染拡大の影響による訪日外国人の減少など厳しい状況が続く中で、積極的なIT活用による業務の合理化、効率化など生産性向上に努めました。また調剤事業においても、積極的なM&Aや出店によって拠点数が増加し、地域連携などの取り組みも進捗させることができました。さらに、昨年の診療報酬改定への対応が進み、ジェネリック使用率も向上するなど収益改善が進捗いたしました。これらの施策が要因となり、売上高403,875百万円（前年同期比0.8%増）、経常利益15,626百万円（同2.6%増）となりました。

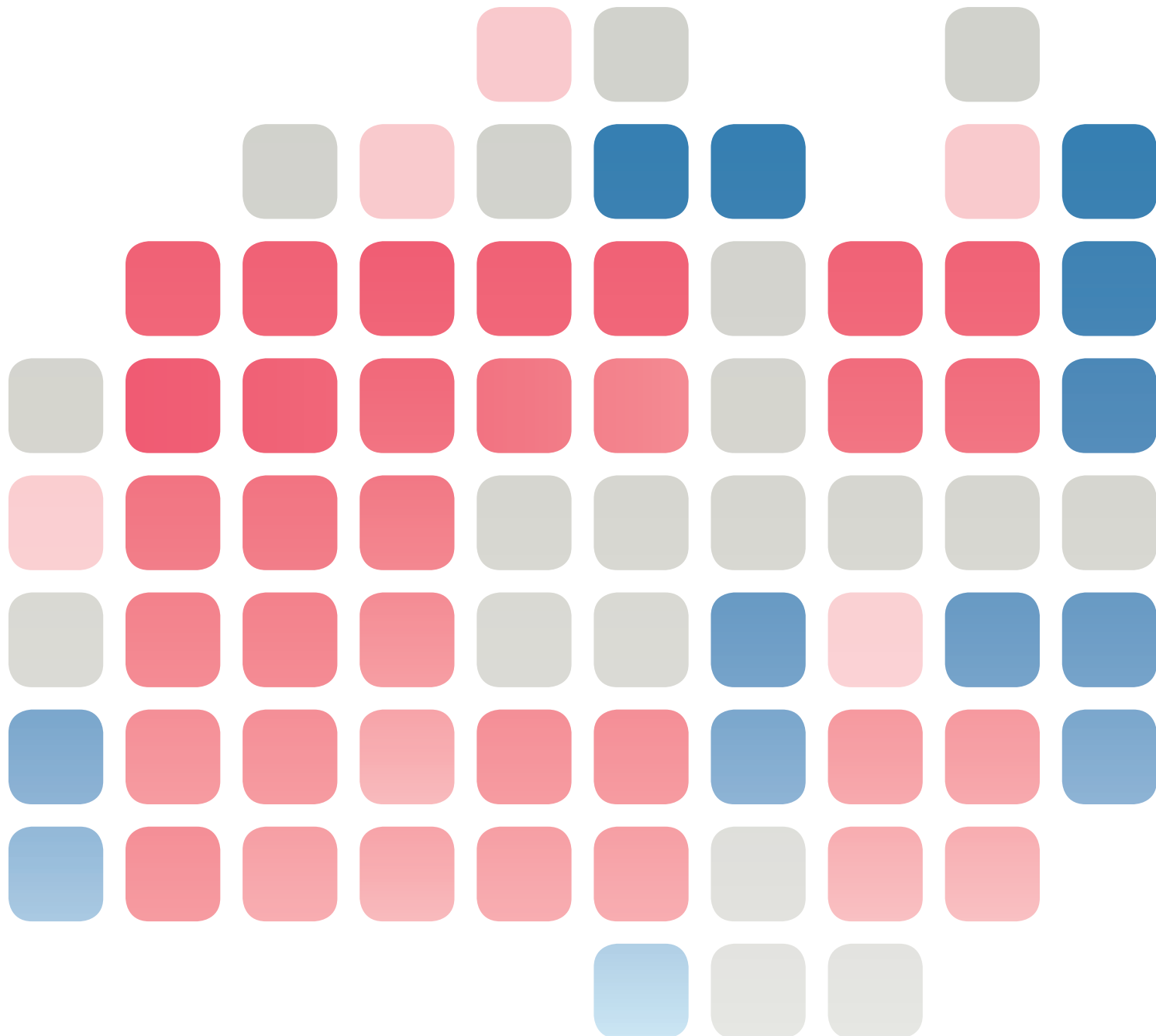
第12期は、マツモトキヨシホールディングス社との経営統合実現に向けて、基本合意書及び資本業務提携契約を締結いたしました。両社ともに、「地域のお客様の美容と健康の増進、生活の充実に最大の価値を置く」という共通の理念を持ち、今後の目指すべき方向性が一致していることを確認することができました。この経営統合によって、国内で売上高1兆円・3,000店舗の規模を有する社会・生活のインフラ企業となり、ヘルス&ビューティの分野で圧倒的なプレゼンスを獲得し、将来的には「美と健康の分野でアジアNo.1」を目指してまいります。これまで以上に、「お客様・患者様・利用者様の求めている価値に最大限お応えする」ことで、地域に暮らす人々の「ココロ」と「カラダ」の「ゲンキ」を支える企業でありたいと存じます。

今後とも一層のご理解・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2020年6月吉日

代表取締役社長 塚本 厚志





Cocokara Fine REPORT

2019.4.1 ▶ 2020.3.31

目次

2020年3月期の総括／ 2021年3月期の展望	P1
連結財務データ	P2
特集①	
ココカラファインのESGへの取り組み	P3
特集②	
新店舗と新しい取り組み	P4
トピックス	P5
会社概要／株式情報	P6
株主様広場	裏表紙



証券コード：3098

POINT 1 2020年3月期経営成績

2020年3月期は、新規に48店舗を出店、不採算店57店舗を退店し収益改善を図るとともに、34店舗の改装を実施し、店舗の新陳代謝を促進いたしました。ドラッグ事業においては、多様な決済サービスや共通ポイントの導入等利便性の向上、タブレット型POSレジの全店導入による効率化を進めましたが、10月の消費増税による消費マインド低下や新型コロナウイルスの影響による化粧品等インバウンド売上の大幅減少もあり、売上・利益とも計画を下回りました。

一方、調剤事業は、お薬手帳アプリ等ITを活用した顧客利便性の向上、地域の方々の健康増進を支援する健康サポート薬局化の推進(前期より28店舗増の54店舗)等により、計

画を上回る成績を残すことができました。また介護事業についても、デイサービスの大規模化、リハビリマシンや人材確保への投資、組織運営の更なる効率化に取り組んだ結果、売上・利益とも伸長することができました。

これらの結果、インバウンド店舗を中心とした店舗の減損、投資有価証券の評価損により親会社株主に帰属する当期純利益は前年を下回りましたが、連結売上高は403,875百万円(前連結会計年度比0.8%増)、経常利益は15,626百万円(同2.6%増)と期初計画には届かなかったものの、前期を上回る成績を残すことができました。

POINT 2 マツモトキヨシHDとの経営統合に向けて

2019年8月16日に「経営統合に向けた協議開始に関する覚書締結のお知らせ」で発表したとおり、株式会社マツモトキヨシホールディングスと経営統合の実現に向けて検討・協議を進めてきました。その結果、地域のお客様の美容と健康の増進、生活の充実に最大の価値を置くという共通の理念や、お互いの目指

す方向性が一致していると確認することができました。両社の持つ強みを生かしながら、国内で売上高1兆円・3,000店舗を拠点とし、将来的に「美と健康の分野でアジアNo.1」となることを目標として、2020年1月31日に経営統合に関する基本合意書及び経営統合に向けた資本業務提携契約を締結しました。

POINT 3 統合により期待されるシナジー

▶商品等の共同開発・共同仕入

両社の既存のPB(プライベートブランド)商品の相互供給や、共同で新規のPB商品を開発するなど、よりお客様に喜んでいただける魅力ある商品開発を進めていきます。また、医薬品を含む商品の仕入れを両社で一本化することで、スケールメリットを生かして、収益性の向上を目指していきます。

▶顧客基盤・マーケティング

両社の顧客基盤を統合することで、デジタル化に対応した販促戦略が可能となり、One to One マーケティングを確立することができます。これにより、お客様ひとりひとりに合った商品提案を行うことが可能になります。また、リアル店舗とインターネット販売、店頭での商品受け取りサービスなど、多様な生活スタイルへ寄り添った販売戦略を構築していきます。

▶その他

物流面では、店舗の展開エリアの相互補完及び都道府県シェアの上昇により、物流効率の改善が期待できます。また、互いの各種リソースやインフラ、ノウハウなどの経営資源を相互に活用することで、様々な経費削減効果を実現することができます。

〈ご参考〉2021年3月期の見通し

(単位：百万円)	上期 (前期)	下期 (前期)	通期 (前期)
売上高	192,600 (208,175)	195,300 (195,700)	387,900 (403,875)
経常利益	3,200 (8,048)	12,800 (7,578)	16,000 (15,626)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,700 (5,017)	7,400 (3,253)	9,100 (8,270)



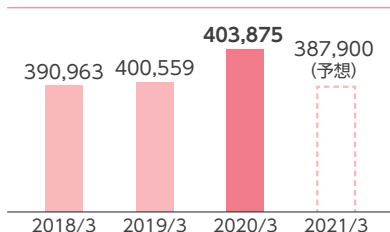
取締役副社長
管理本部長
山本 剛

当期のポイント

- ✓ 利便性を高めた都市型生活対応店舗や調剤店舗の拡充
- ✓ ICT活用による店舗オペレーションの効率化
- ✓ マーケティング・商品選定・販売促進・店舗設計・改装等を一通り通した店舗づくり

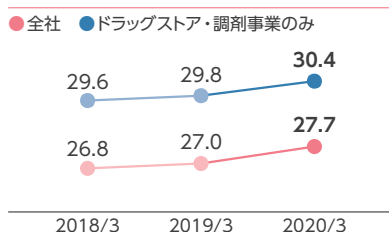
売上高

(単位:百万円)



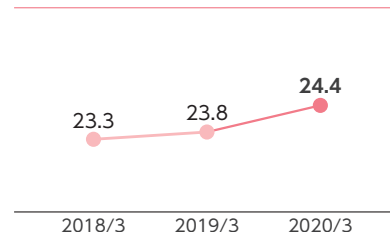
売上高総利益率

(単位:%)



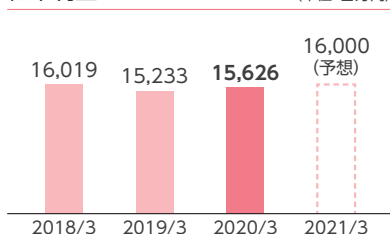
売上高販売管理費率

(単位:%)



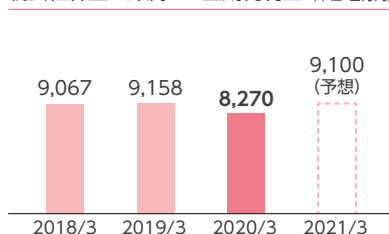
経常利益

(単位:百万円)



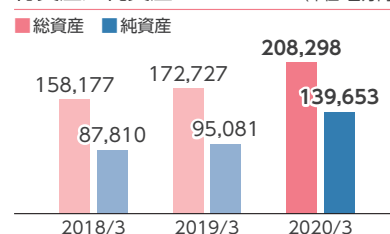
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



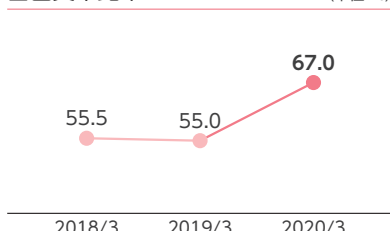
総資産／純資産

(単位:百万円)



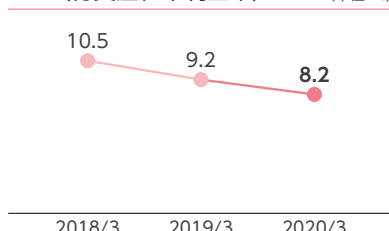
自己資本比率

(単位:%)



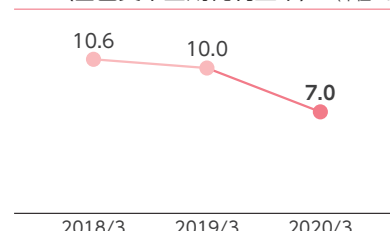
ROA (総資産経常利益率)

(単位:%)



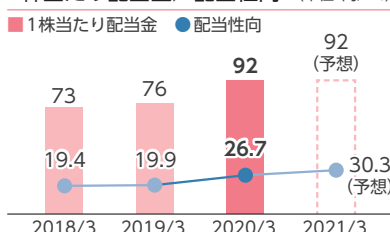
ROE (自己資本当期純利益率)

(単位:%)



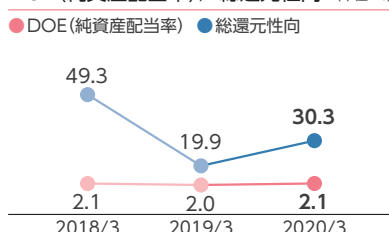
1株当たり配当金／配当性向

(単位:円/%)



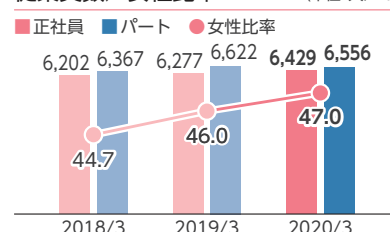
DOE (純資産配当率)／総還元性向

(単位:%)



従業員数／女性比率

(単位:人/%)



その他主要な財務データ

(単位:百万円)	第10期 (2018年3月期)	第11期 (2019年3月期)	第12期 (2020年3月期)
流動資産	96,588	107,159	140,123
固定資産	61,589	65,567	68,175
流動負債	62,675	69,778	60,459
固定負債	7,692	7,867	8,186

(単位:百万円)	第10期 (2018年3月期)	第11期 (2019年3月期)	第12期 (2020年3月期)
営業活動による キャッシュ・フロー	17,117	9,388	12,919
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,372	△9,022	△10,492
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,275	△2,027	36,099
現金及び現金同等物の 期末残高	17,988	16,381	55,013

特集①

ココカラファインの ESG への

ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)を合わせた言葉で、昨今、企業の持続可能性や中長期的な企業価値に与える影響の観点から、ESG に関する企業活動に注目が集まっています。投資判断の際に、財務情報に加えて企業がESG課題にどのように取り組んでいるかを重視する投資家も増えてきています。ココカラファインは、国連による「持続可能な開発目標(SDGs)」の採択に基づき、事業活動の中で、社会が抱える課題解決への取り組みを進めています。

ココカラファインが目指すSDGs

これから2024年までに取り組む事

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsに対する考え方

ココカラファインは、お客様、株主様、お取引先様、従業員、地域社会など様々なステークホルダーの皆様に対して、「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」という経営理念、および「おもてなしNo.1になる」というコーポレートスローガンに基づき事業活動を営むことが、経営及びCSR活動の基本であると考えています。本業を通じて、社会的課題である「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に向けて、更なる貢献を目指します。

人権・労働慣行

ワークライフバランス	従業員の労働安全
従業員の健康増進	女性の活躍推進、育児支援
障がい者雇用の促進	従業員(EI)相談窓口の設置

環境

返品・廃棄商品の削減	プラスチック削減
3Rへの取り組み	資材の再利用
CO2削減(LED照明の導入)	CO2削減(電気使用量の削減)

地域社会への貢献

cure, care, fineをお手伝い	地域イベント
ヘルスケアネットワーク	ウォーターサーバーの設置
お薬教育・薬剤師体験	介護セミナー・健康相談会

東京都「心のバリアフリー」サポート企業に登録されました



東京都は、すべての人が平等に社会参加できる環境について考え行動する「心のバリアフリー」について、意識啓発等の活動に積極的に取り組む企業を、「心のバリアフリー」サポート企業として登録しています。今回、当社の子会社である株式会社ココカラファイン ソレイユ、株式会社ココカラファイン アソシエの取り組みが認められ、「心のバリアフリー」サポート企業として登録されました。



障がい者の就労支援を通じて社会に貢献しています

—株式会社ココカラファイン ソレイユ、株式会社ココカラファイン アソシエ

特例子会社*ココカラファイン ソレイユでは、店舗の清掃業務や期限チェックなどの業務のサポートをしています。ココカラファイン アソシエでは、店舗支援事業として高齢の継続雇用者をリーダーに据え、店舗での早期品出作業などを行い、店舗スタッフが接客に集中できるようサポートしています。また、大阪市中央区に「障がい者就労移行支援事業所」を開設。障がいのある方の就労を支援する事業も行っています。

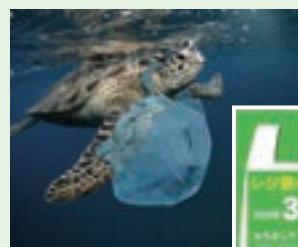
※親会社が、障がい者の雇用の促進及び安定を図るため、障がい者の雇用に特別の配慮し、設立した子会社のこと。

就労支援事業についてはこちら▶ <https://associe.cocokarafine.co.jp/support/>

2020年4月からレジ袋を有料化



2020年7月から義務化される小売店のレジ袋有料化に先駆け、世界的に問題となっている海洋プラスチックごみの削減を推進するため、4月1日よりレジ袋の有料化を実施しました。プラスチックごみは、その多くがリサイクルされずに環境破壊の一因となっています。これからの地球を自分たちで守るために、まずは自分たちでできることから取り組んでいきたいと考えています。



取り組み



● 日本の小売業で初となるプライベートブランドの品質マネジメントシステムで「ISO 9001」認証

12 つくる責任
つかう責任



当社は「お客様に充実した日々の生活を送っていただけるよう、商品やサービスの品質を追求し続ける」という品質方針のもと、高い品質のPB（プライベートブランド）の製造販売を目指しています。2019年5月、常に良質な商品を安定して供給できる環境を整えている企業として、品質マネジメントシステム（Quality Management System）の国際規格「ISO9001（PB商品の開発・生産・管理）」の認証を取得しました。



● 取締役会の諮問機関として、指名・報酬諮問委員会を設置

取締役会の諮問機関として、取締役の指名や報酬等について、その決定プロセスの公平性・透明性・独立性の強化を目的に指名・報酬諮問委員会を設置しました。社外取締役の知見や助言を適切に確保して審議することによって、コーポレートガバナンス機能の更なる充実を図っています。

特集②

新店舗と新しい取り組み

南町田グランベリーパーク店 家族連れや若者など幅広い購買層



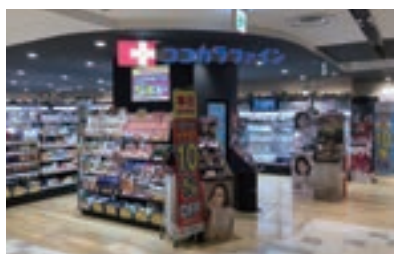
東京都町田市に、自然とにぎわいが融合する新しい暮らしの拠点として誕生した「南町田グランベリーパーク」。そのエリア内の商業施設「グランベリーパーク」の1階に出店いたしました。2019年に改称した東急田園都市線「南町田グランベリーパーク駅」に直結した、公園やレストランなど多くの施設をゆっくり歩いて楽しめるエリアになっており、多くの家族連れでにぎわう店舗となっています。

住所 〒194-8589
東京都町田市鶴間3-3-1
南町田グランベリーパーク
1階

TEL 042-850-5878

営業時間 9:00AM~10:00PM

福岡パルコ店 繁華街に位置する都市型店舗



福岡県が誇る繁華街である「天神」に構える商業施設「福岡PARCO」新館へ出店いたしました。地下鉄天神駅、西鉄福岡（天神）駅に近接した地下1階に位置し、若者を中心に多くの観光客でにぎわう店舗となっています。ブランド化粧品などのビューティ関連商品を中心に、医薬品、日用品など幅広い品揃えで、調剤薬局も併設しており、お客様の利便性を重視した店づくりをしています。

住所 〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神
2-9-18
福岡パルコ新館B1F

TEL 092-235-7488

営業時間 10:00AM~8:30PM

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社との合併会社「株式会社CFIZ」を設立



かねてより業務提携しているエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社との合併会社「株式会社CFIZ（シーエフアイゼット）」を、2020年4月1日に設立いたしました。4月4日に1号店となる「ココカラファイン+イズミヤ洛北阪急スクエア店」がオープンしました。エイチ・ツー・オー リテイリング の子会社であるイズミヤ株式会社が持つ「様々な生活シーンに対応できる品揃え」に加え、ココカラファインの「ヘルス&ビューティでの専門性を活かした売り場づくり」により、お客様の生活に寄り添った店舗を目指していきます。





Topics

1

積極的にM&Aを実施

当社は、「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」という経営理念の実現を目指し、積極的なM&Aによって、ドラッグストア事業と調剤薬局事業の拡充を進めています。今期は、2019年10月に北海道で5店舗の調剤薬局を運営する有限会社フライト、熊本県で調剤薬局5店舗・調剤併設ドラッグストア1店舗を運営する株式会社福永薬局を子会社化。2020年1月には、神奈川県で調剤薬局2店舗を運営する有限会社薬宝商事を子会社化いたしました。今後も、地域におけるヘルスケアネットワーク構築の推進に向けて、地域の既存店舗との連携を図りながら、積極的にM&Aを進めていきます。

Topics

2

魅力あふれるプライベートブランドアイテムを発売

お客様へ高付加価値のプライベートブランド商品の提供を目指して、様々な商品開発を進めています。

今期はVIVCOシリーズから高い浸透性を実現した特許技術のS/O技術を使用した「ピュアエッセンスホワイトフェイスマスク EX」と、6役を担うオールインワンジェル「ピュアエッセンスパーフェクトジェル EX」を発売。界面活性剤0%のディーパーフェクトシリーズから「ディーパーフェクト オーガニック リップトリートメント」を新ブランドとして発売しました。また、大人気の「ハトムギシリーズ」からボディソープと泡洗顔をラインナップ。今後も魅力的な商品の開発を進めていきます。

VIVCOホームページ:

<https://www.cocokarafine.co.jp/static/pb/vivco/>



Topics

3

多様化する決済手段に対応
お買い物がますます便利に!

お客様の利便性向上の一環として、店舗でのクレジット・電子マネー・ギフト券など、様々な決済手段に対応しています。VISAプリペイド機能が備わっている「ココカラクラブカード」を筆頭に、2019年5月に日本国内で利用者の多い「PayPay」の取り扱いを開始。さらに2019年12月に6種のバーコード決済を追加しました。また、2019年10月に楽天ペイメント株式会社が運営する「楽天ポイントカード」が利用可能となり、店舗にてココカラポイントと楽天ポイントのどちらかの付与を選択することができるようになりました。



Topics

4

自宅でできる腸内フローラ検査
「Mykinso」が購入可能に

株式会社サイキンソーが開発・提供する、腸内フローラ検査サービス「Mykinso」の取り扱いを一部店舗で実験的に行っています(66店舗)。この検査によって腸内環境の状態が明らかになり、利用者は腸内細菌の変化に基づき、生活習慣病や消化器疾患との関係性を調べることができます。薬局や管理栄養士が在籍するドラッグストアで検査キットを取り扱うことで、検査結果をもとに当社の管理栄養士や薬剤師による生活改善のカウンセリングを受けることができます。

Topics

5

物流効率向上のため、
株式会社ココカラファイン フリュアヴァンスを設立

2019年10月、サプライチェーンマネジメント実現に向けて、物流機能子会社「株式会社ココカラファイン フリュアヴァンス」を設立しました。外部環境による物流コスト増加への対応や、更なる物流効率化を推進していきます。今後も2017年に始動した所沢物流センターを始めとして、物流自社化を進めていきます。



会社概要

(2020年4月1日現在)

名称	株式会社ココカラファイン
事業内容	ドラッグストア・調剤薬局および介護事業の運営を行うグループ会社の経営計画・管理ならびにそれに付随する業務
所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目17番6号
設立日	2008年4月1日
資本金	20,184百万円
関係会社	株式会社ココカラファイン ヘルスケア 株式会社岩崎宏健堂 株式会社CFIZ 株式会社小石川薬局 株式会社福永薬局 有限会社薬宝商事 株式会社ファインケア 株式会社愛安住 株式会社ココカラファイン アソシエ 株式会社ココカラファイン ソレイユ 株式会社シーエフエナジー 株式会社ココカラファイン フリュアヴァンス

株式情報

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	31,412,085株
株主数	6,150名

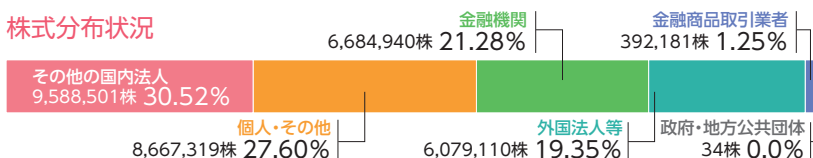
大株主

(2020年3月31日現在)

大株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社マツモトキヨシホールディングス	6,006,908	20.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(管理信託口・79208)	1,683,240	5.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,017,700	3.38
ココカラファイン従業員持株会	892,730	2.97
セガミ不動産株式会社	835,920	2.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	698,900	2.32
第一三共ヘルスケア株式会社	605,017	2.01
齊藤 真由美	578,004	1.92
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	504,733	1.68
興和株式会社	500,000	1.66

※自己株式(1,378,020株)を除いた上位10位を記載しており、持株比率は自己株式を除いて算出しております。なお、自己株式には、当社「株式付与ESOP信託」の所有する当社株式を含めておりません。

株式分布状況



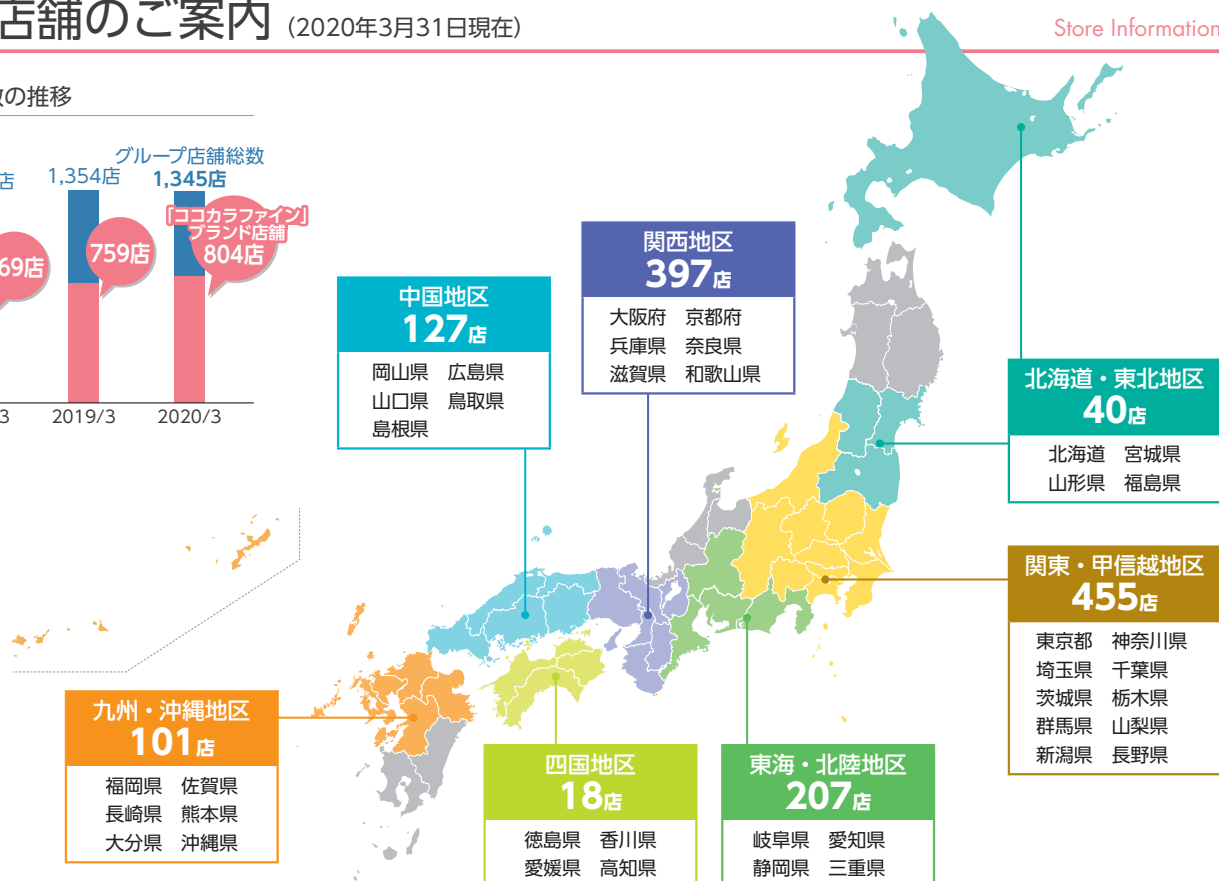
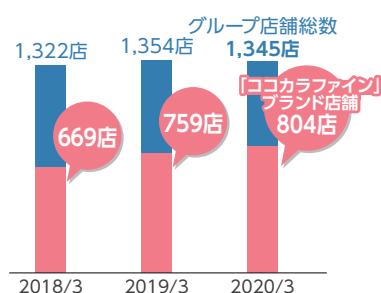
※「個人・その他」の株式数・持株比率には自己株式(1,378,020株)を含んでおります。なお、自己株式には、当社「株式付与ESOP信託」の所有する当社株式を含めておりません。

店舗のご案内

(2020年3月31日現在)

Store Information

店舗数の推移



株主様広場

配当金について

当社は、事業活動を通じて得た利益を株主の皆様へ還元すると共に、将来の経営環境や事業計画に基づいた設備投資や、海外事業、M&A、トータルヘルスケア分野への成長投資に資金を投入し、キャッシュ・フローを増大させることにより、中長期的な企業価値と株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としています。その実現のため、総還元性向、DOEを勘案し、業績に連動した利益還元を行い、安定的な配当を目指してまいります。

2020年3月期

1株当たり年間配当金	92円
配当性向	26.7%
DOE	2.1%

2021年3月期(予想)

1株当たり年間配当金	92円
配当性向	30.3%

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
配当金受領株主確定日	毎年3月31日(期末配当)、毎年9月30日(中間配当)

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
------------------------	---------------

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 各種お手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社の電話およびインターネットでも承っております。 フリーダイヤル 0120-232-711 平日9:00~17:00 上記時間外につきましては、以下のURLをご覧ください。 <URL> https://www.tr.mufig.jp/daikou/

公告方法	当社の公告は電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に公告いたします。
------	---

単元株式数	100株
-------	------

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

株式会社ココカラファイン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目17番6号
Tel.045-548-5929



環境保全のため、
FSC®認証紙と
植物油インキを使用して
印刷しています。

株主優待制度について

毎年3月31日現在で100株以上保有されている株主様に、ココカラファイングループのドラッグストア・薬局店舗でご利用いただけるお買物優待券を、以下の基準により贈呈いたします。
(一部ご利用いただけない店舗がございます。詳細はお買物優待券の裏面にてご確認ください。)

保有株式数	100株以上 500株未満	500株以上 1,000株未満	1,000株以上
優待内容	お買物優待券 2,000円分	お買物優待券 3,000円分	お買物優待券 5,000円分

なお、株主様のご希望により、「お買物優待券」の全部と引き換えに同等額の「ギフトカタログ」への交換をいたします。

ご利用方法

当社グループ会社の店舗において、商品の購入代金のお支払として、現金との併用または優待券のみのご利用ができます。ただし、処方せん調剤・介護関連に関わるお支払いにはご利用できません。



※本券の有効期限は
2021年5月31日までです。

ホームページのご案内

IRページでは株主・投資家の皆様向けの情報として、決算発表資料などを適時掲載しています。スマートフォンやタブレット端末にも対応していますので、ぜひご覧ください。

コーポレートサイト <https://corp.cocokarafine.co.jp/>
カスタマーサイト <https://www.cocokarafine.co.jp/>



TOPページ(コーポレートサイト)

IR情報が満載!

スマートフォンアプリのご案内

お得な情報やクーポンなど、様々な機能を搭載した公式アプリと、服薬管理なども搭載した電子お薬手帳。どちらもダウンロード無料で利用できます。

公式アプリ



電子お薬手帳



iPhone®用



Android™用



iPhone®用



Android™用